

平成26年度 教育行政の重点施策

基本理念	共に学び 未来を拓く 人づくり
目 標	「飯能を愛し、夢や希望をもち明るく元気に学び実践する人づくり」 合言葉 「共育」 ー自主・責任・連携ー
基本方針	I 生きる力を育成する学校教育に取り組みます。 II 安心・安全な学習環境づくりに取り組みます。 III 地域の特色を生かした体験を重視し、家庭・地域と連携した教育に取り組みます。 IV 「生涯学習のまち・飯能」を目指して取り組みます。 V スポーツ・レクリエーションの振興に取り組みます。

<今年度の重点施策>

- I 生きる力を育成する学校教育に取り組みます。
 - 1 生きる力を育む教育指導の充実
 - (1) 確かな学力を育む教育の充実
 - ①「わかる喜び・できた喜び・成長した喜びを実感させられる授業づくり」の推進
(新規：学教) K4の視点による研修システムを確立し、授業改善を進めます。
 - ②学習状況を把握し改善に向けた取組の推進
(継続：学教) 「全国学力学習状況調査」「埼玉県小・中学学習状況調査」の結果の分析に基づく学習改善を進めます。
 - ③学習習慣形成の推進
 - ④学校間交流の推進
 - (2) 社会の変化に対応した教育内容の充実
 - ①伝統と文化を尊重する教育の推進
(新規：学教) 郷土館や図書館と連携し、郷土を愛する教育を進めます。
(新規：学教) 地域の人材を活用した授業等をとおして、郷土を愛する教育を進めます。
 - ②国際理解教育の推進
(継続：学教) 姉妹都市ブレア市との交流をはじめ、豊かな国際性を身に付ける国際理解教育を進めます。
(新規：学教) 小学校においてAET等を活用し、外国語やその文化などに親しむ教育を進めます。
 - ③環境教育の推進
(継続：学教) すべての学校で学習林を活用した学習を進めます。
 - ④情報教育の推進
(継続：学教) テレビ会議システムなど、教育機器を活用した授業づくりを進めるとともに、情報モラルの育成を進めます。
 - ⑤キャリア教育の推進
(継続：学教) 生き方指導としての進路指導・キャリア教育を進めます。

⑥読書活動の推進

(新規：学教) K4-K1D宣言に基づき、図書館等との連携を深め、読書好きな児童生徒の育成を進めます。

(3) 心の教育の充実

①人権教育の推進

(新規：学教) すべての教育活動において、基本的人権の視点に立った教育を進めます。

(新規：学教) 市いじめ防止推進基本方針を策定し、「飯能市いじめゼロ子ども会議」をはじめ、いじめの根絶に向けた取組を進めます。

②道徳教育の推進

(継続：学教) 「おはよう、こんにちは、さようなら、ありがとう」というあいさつと感謝の言葉がかわせるような子どもの育成を進めます。

(継続：学教) 道徳教育推進教師を中心とした、学校教育活動全体での道徳教育を進めます。

③教育相談活動の推進

(継続：学教) 児童生徒一人ひとりに応じた生徒指導・教育相談を進めます。

④ボランティア・福祉教育の推進

(継続：学教) ボランティア・福祉教育にかかわる教育活動を進めます。

⑤特別支援教育の推進

(継続：学教) 特別な教育的支援を必要とする児童生徒への教育を進めます。

(4) 健康・体力の増進と安全教育の充実

①健やかな体を育む教育の推進

(継続：学教) ・「早寝、早起き、朝ごはん」運動を推進し、子どもの生活リズムの向上を進めます。

・体力・健康に関する指導について研究を実践し、その成果を各学校に広め体力向上を進めます。

②安全教育の推進

(継続：学教) 自他の生命を尊重する安全教育を進めます。

(新規：学教) 地域と連携し、児童生徒の防災意識の向上と「状況適応能力」を育成する防災教育を進めます。

③食育の推進

(継続：学教) 学校給食における地場産物の活用を推進し、食に対する理解、関心を高め、食育を進めます。

(5) 生きる力の基礎を育成する幼稚園教育の充実

①少人数の良さを生かした教育の推進

②恵まれた自然環境を生かした教育の推進

2 幼稚園・学校経営の充実

(1) 特色ある幼稚園・学校づくりの充実

①学習林活用教育の推進

(継続：学教) すべての学校で学習林を活用した学習を進めます。【再掲】

②小規模校の特色を生かした教育の推進

(継続：学教) 恵まれた環境と少人数の良さを生かした教育を進めます。

- ③学校・家庭・地域が連携した教育の推進
(新規：学教) 学校応援団を活用し、学校・家庭・地域が連携した教育を進めます。
- ④総合的な学習の時間の推進
(継続：学教) 地域の人材や施設を活用した教育活動を進めます。
- ⑤学校評価システムの推進
- ⑥学校施設の有効な活用の推進
- ⑦地域との交流を生かした幼稚園教育の推進
(新規：学教) 幼小中学校・家庭・地域の連携により、名栗幼稚園の特色ある教育を進めます。

(2) 校種間連携の充実

- ①幼稚園、保育所、小学校の連携の推進
(継続：学教) 幼保小が連携し、校区の課題を明確にした取組を進めます。
- ②小学校、中学校の連携の推進
(新規：学教) 中学校区単位で、教育課程に位置づけた小中連携教育、小中一貫的な教育の取組を進めます。
- ③中学校、高等学校の連携の推進
(継続：学教) 市内高等学校への上級学校訪問、中学校への出前授業を進めます。

(3) 小規模校における教育活動の充実

- ①小規模校の特色を生かした教育の推進
(継続：学教) 恵まれた環境と少人数の良さを生かした教育を進めます。【再掲】
- ②小規模特認校制度の推進
(継続：学教) 特色のある教育を進めるとともに、制度の周知方法を工夫し、制度の利用増を図ります。
- ③複式学級設置校の教育課程の工夫の推進
(新規：学教) 「わたりの授業」についての実践研究を進めます。

3 教職員の資質の向上

(1) 教育センターを中心とした教職員研修の充実

- ①若手教員育成のための研修の推進
(新規：学教) 実践的指導力の育成を図る研修を計画的に進めます。
- ②職責に応じた研修の推進
(新規：学教) 職責、ライフステージに応じた研修を計画的に進めます。
- ③教育課題解決のための研修の推進
(新規：学教) 不登校を減少させるための研修を重点的に進めます。
- ④視野を広めるための研修の推進
- ⑤外部機関との連携による研修の推進
(継続：学教) 市内の大学と連携し、専門的な指導力の向上を図る研修を進めます。

(2) 人事評価制度の充実

- ①教職員評価システムの推進
(新規：学教) 管理職に対する人事評価に関する研修を充実し、教職員評価システムの信頼性を高め、学校の活性化を進めます。

Ⅱ 安心・安全な学習環境づくりに取り組みます

1 学校施設の整備

(1) 学校施設の整備の推進

①校舎等の耐震化の推進

(新規：教総) 飯能西中学校校舎、加治小学校・吾野中学校屋内運動場の耐震補強工事を実施します。また、加治中学校校舎、飯能第一小学校・加治東小学校・飯能第一中学校屋内運動場の耐震補強工事のための設計を行います。

②安全に配慮した施設の管理と改修の推進

(継続：教総) 双柳小学校プール塗装改修工事等を実施します。

③社会の変化に応じた学習環境の整備

(新規：教総) 平成26年度から美杉台中学校を加え、中学校4校の学校給食調理業務の民間委託を実施し、民間委託でも安心・安全な給食の提供を行います。また、平成27年度から3施設に民間委託を導入します。

2 就学援助の推進

(1) 就学援助の推進

①利用しやすい奨学金制度への見直し

(継続：教総) 奨学金返還金の未納が多額になっている状況のため、未納を減らすための対策を講じて未納額を前年度より減らします。

②高額な通学費への支援

(継続：教総) 保護者負担を軽減するための「飯能市高等学校等通学費補助金」を実施します。

Ⅲ 地域の特色を生かした体験を重視し、家庭・地域と連携した教育に取り組みます

1 家庭教育・地域教育の推進

(1) 家庭教育・地域教育の推進

①家庭の教育力の向上

(継続：学教) K4KID宣言に基づき、読書活動を重点に、学校と家庭が連携した学力の向上の取組を推進します。

(継続：生涯) 感謝の心を育み、あいさつと早寝早起き朝ごはんの習慣が身につくよう取り組みます。

②地域での子どもの自立支援

③自然と共生する学習機会の充実

(新規：生涯) 「子ども大学はんのう」を開催し、自然を生かした体験学習の機会を提供します。

Ⅳ 「生涯学習のまち・飯能」を目指して取り組みます

1 生涯学習推進体制の整備

(1) 学習相談体制の充実

①学習相談機能の整備

(2) 学習環境の整備

①学習施設の整備

②学習情報の提供

(継続：生涯) 市の広報やホームページのほか地元新聞やケーブルテレビ等を活用し、幅広く学習情報を提供します。

(3) 生涯学習ネットワークの構築

①生涯学習関係機関の連携強化

②学習機会の広域化

③教育機関との連携

(継続：生涯) 市民の多様な学習ニーズに応えるため、駿河台大学と連携し、大学公開講座を開催します。

2 生涯学習機会の充実

(1) ライフステージに応じた学習機会の充実

①多様な学習機会の充実

(継続：生涯) 市の専門的知識を提供することにより、市民の生涯学習の一助とするとともに市民の積極的なまちづくりへの参加を促すため、生涯学習出前講座を充実します。

②公民館活動の充実

(継続：公民) 地域ニーズや地域の課題を捉えて、地域資源の活用などによる講座を開催します。

(継続：公民) 生涯学習推進のため、地域ニーズに合った情報発信を進めていきます。

(継続：公民) 学校や地域の各団体などとの連携による講座を開催します。

(新規：公民) 健康増進のため、野菜を活用した食育講座の開催やウオーキング講座によるウオーキング人口の拡大を図ります。

③図書館活動の充実

(継続：図書) 課題解決に役立つ各種資料・情報源を提供し、職員が利用者の調査・研究活動を支援します。

(継続：図書) 郷土館、議会図書室などと連携し、利用者の調査・研究活動を支援します。

(継続：図書) 飯能に関するニュースを収集・整理して公開します。

(新規：図書) 資料の貸出・返却ができる場所を増やします。

(継続：図書) 「飯能市子ども読書活動推進計画」に基づいた取組み計画の実践と推進をします。

④世代別学習機会の充実

(新規：生涯) 子どもの学ぶ力や生きる力の向上と大学との連携による地域の教育力の向上を目的に、「子ども大学はんのう」を開催します。開催にあたっては、学生スタッフが関わるなどの世代間交流を図ります。

(2) 現代的課題に関する学習機会の充実

①人権に関する学習機会の充実

(継続：生涯) 様々な人権問題についての理解を深めるための講座を開催するとともに、地域で人権意識の高揚と啓発を行うための指導者養成を図り

ます。

- ②環境問題に関する学習機会の充実
- ③安心して暮らすための学習機会の充実

3 地域学習の充実

(1) 地域学習の推進

①教育機関との連携

(継続：生涯) 市民の多様な学習ニーズに応えるため、駿河台大学と連携し、大学公開講座を開催します。(再掲)

②自然体験活動の推進

(新規：生涯)「子ども大学はんのう」を開催し、自然を生かした体験学習の機会を提供します。(再掲)

(2) 市民文化活動の推進

①市民文化活動の奨励

(継続：生涯) 市民の文化・スポーツ活動において優秀な成績を収めた個人・団体に対して文化スポーツ奨励金を交付し、活動を支援します。

(継続：生涯) 市民の文芸創作活動をうながすとともに、市民文化の向上を図るため、文藝飯能を刊行します。また、市民を対象に文芸入門講座を公民館・図書館と共催で開催します。

②文化施設の活用

(3) 自然・歴史・文化遺産の継承と活用

①地域資料の調査、保存と活用

(継続：生涯) より多くの市民が文化財に対して関心を持っていただけるように刊行物の発行や文化財めぐり、文化財講座などを開催し、普及・啓発を図ります。

(新規：生涯) 市指定文化財である店蔵絹甚の外壁改修工事を行い、文化財を保存し、活用の充実を図ります。

(継続：生涯) 埋蔵文化財出土品の室内整理作業を進めるとともに、出土品の展示や貸出、小・中学校への出張授業、市民講座の開催、中学生の社会体験チャレンジの受け入れなどを積極的に実施します。

(新規：生涯) 埋蔵文化財の発掘調査現場において、普及・啓発活動の一環として、出土品や調査の実施状況を記した案内表示板を設置して、市民への周知活動の充実を図ります。

②郷土館活動の充実

(新規：郷土) 特別展「機屋の挑戦(仮称)」を開催し、その充実を図ります。

(新規：郷土) 第Ⅶ期市民学芸員(博学連携型)、第Ⅷ期市民学芸員(麦作文化探求型)を、それぞれ新規に養成します。

(継続：郷土) 名栗くらしの展示室を開設し、ここを利用した体験学習会等の事業を充実させます。

(新規：郷土) 平成27年度の武蔵野鉄道開通100周年にむけて特別展の準備を進めるとともに、大きな事業にするように市内外に働きかけます。

③市民主体による地域活動の支援

(継続：生涯) 郷土芸能保存会による伝統芸能活動や郷土芸能講習会(おはやしフ

ェスティバル)の開催を通して、技術の向上や後継者の育成を図るとともに、市民が地域の伝統文化に親しんでもらえるよう活動を支援します。

4 学習成果の還元

(1) ボランティア活動への支援

(新規：図書) 図書館ボランティアを支援し、生きがい・やりがいづくりを応援します。

- ①ボランティアの育成と活動支援
- ②ボランティア活動の場の充実

(2) 人材の養成・団体への支援

①指導者登録制度の充実と活用

(継続：生涯) 市民の様々な学習要求に応えるため、生涯学習人材バンクを活用します。

- ②学習団体の育成・支援
- ③人材の養成と活用

(3) 学習成果を生かすしくみの整備

①発表の場の提供・充実

(継続：生涯) 市民の様々な学習活動の成果発表ならびに交流の場として、生涯学習フェスティバルを開催します。

- ②各種地域活動への参画奨励

V スポーツ・レクリエーションの振興に取り組みます

1 健康体力づくり事業の充実

(1) 公民館を拠点とした活動の推進

①健康体力づくりの展開

(継続：体育) 専門指導員(健康運動指導士)による幅広い年齢層に対応した魅力ある健康体力づくり事業を展開します。

- ・バランスDE若さアップ講座の開設

②ウォーキングのまちづくり

(継続：体育) 専門指導員(健康運動指導士)による公民館を拠点としたウォーキングの取組を推進します。

- ・エクササイズウォーキング講座の開設

(継続：体育) 市内9地区のウォーキング大会を、NPO 法人飯能市体育協会に事業委託して開催します。

- ・市民健康ウォーク大会の開催

(2) スポーツイベントの充実

①飯能新緑ツーデーマーチ

(継続：体育) 「目指せ！参加者2万人!!」のもと、市役所職員や関係団体と連携しながら参加者の増員に向けた取組を積極的に行います。また、全国から訪れるウォーカーをおもてなし、気遣いの心で迎えます。

・第12回飯能新緑ツーデーマーチ

大会期日 平成26年5月24日(土)・25日(日)

②奥むさし駅伝競走大会

(継続：体育) 歴史と伝統ある奥むさし駅伝競走大会を、関係団体と連携し多くの市民の参加とともに競技性の高い魅力的な大会にします。

・第13回奥むさし駅伝競走大会

大会期日 平成27年1月25日(日)

(3) 生涯スポーツ推進体制の整備

①スポーツ・レクリエーション団体等の活動支援

(継続：体育) NPO法人飯能市体育協会に補助金を交付し、各競技団体と地区体育協会その他、スポーツ少年団、レクリエーション協会等の活動を支援します。

(継続：体育) 全国大会出場などの選手及び団体へスポーツ奨励金を交付します。

②スポーツ教室等の開催

(継続：体育) 市民のスポーツ・レクリエーション活動を普及振興するため、NPO法人飯能市体育協会にスポーツ教室及びスポーツ大会等を事業委託して開催します。

・市内競技団体によるスポーツ教室の開催

・第63回市民体育祭(25競技団体)及び地区体育祭(9地区)

・第33回市民レクリエーション祭(5団体)

・第57回奥武蔵中学校駅伝競走大会

③ホッケーのまちづくり

(継続：体育) 「ホッケーのまち飯能」推進計画に基づき、ホッケーのまちづくりを推進します。

・市内全8中学校における保健体育科授業での必修化

・ホッケーのまち飯能推進事業を飯能ホッケー連盟に委託し、中学生の強化を進めます。

(継続：体育) 飯能ホッケー連盟に大会補助金を交付し、第23回関東中学生新人ホッケー大会を支援します。

(新規：体育) 今年度からスポーツ少年団への支援事業を進めます。

(新規：体育) 平成28年度に開催予定の全国スポーツ少年団ホッケー交流大会に向けた検討を始めます。

2 スポーツ施設の安全な運営とサービスの向上

(1) スポーツ施設の計画的な修繕の実施

①施設修繕計画の策定

(継続：体育) スポーツ施設の安全な運営を確保するため、NPO法人飯能市体育協会を主とする飯能市都市公園運動施設管理運営共同事業体と連携し、スポーツ施設の修繕計画を作成します。

(2) スポーツ施設の効果的な管理運営

①利用者サービスの向上

(継続：体育) 指定管理者の飯能市都市公園運動施設管理運営共同事業体と連携し、利用者ニーズを捉えた効果的な管理運営を進め、施設の利便性を向上します。